

令和6年度 学校関係者評価委員会議事メモ

日 時：令和7年3月19日（水） 10：05～10：55

開催方法：オンライン

出席者：山口、北井（以上、学校関係者評価委員会委員）

欠席者：前川（以上、学校関係者評価委員会委員）

陪席者：池邊、嶋本、町、（以上、学務委員会委員）

竹内、小川（以上、事務部）

議 事：

池邊学校長による開会の挨拶の後、学校関係者評価委員会委員、学務委員会出席者の順番で自己紹介を行った。

司会の竹内庶務係長から、規程では学校関係者評価委員会委員の互選により議長を選出することになっているが、オンライン開催であることから、池邊学校長が議長を務めることに関し、各委員の承認を得た後、池邊議長により以下のとおり議事進行を行った。

1. 入学志願者獲得の方策について

嶋本教務主任から、入学志願者獲得の方策について、配付資料に基づき説明を行った。

2. 教育内容について

嶋本教務主任から、教育内容について、配付資料に基づき説明を行った。

3. 卒後進路について

嶋本教務主任から、卒後進路について、配付資料に基づき説明を行った。

各委員から以下のとおり意見があり、種々意見交換を行った。

（山口委員）

- ・学生はデンチャーやCADや歯冠修復など興味は多岐にわたると思うが、学生が特に興味を持つ分野には年々変化があると思う。現在の学生はどういう分野に興味を示されているか。
⇒CAD/CAMは外部の企業を招致して新製品を体験する機会を作ると学生が意欲的に取り組んでいるように思う。

（北井委員）

- ・就職先のマッチングについて、収入、休日が学生さんの興味を引いていると実感している。しかし、リモートワークや独立などの多様な働き方が学生さんに認識されると今後は変わってくると思われる。
- ・来年度の技工士学校入学者について、各学校で増加していると聞いているが何か要因となりえそうな事案はあるか。
⇒（嶋本教務主任）周辺の専門学校の入学者数増加の要因については思い当たらない。
また、都会の学校が増加しているように感じている。
しかし、技工士学校入学に対する需要はあると感じている。

以 上